

高度外国人材活躍地域コンソーシアムについて

令和5年3月

経済産業省

東北経済産業局

高度外国人材とは

就労が認められる在留資格（活動制限あり）

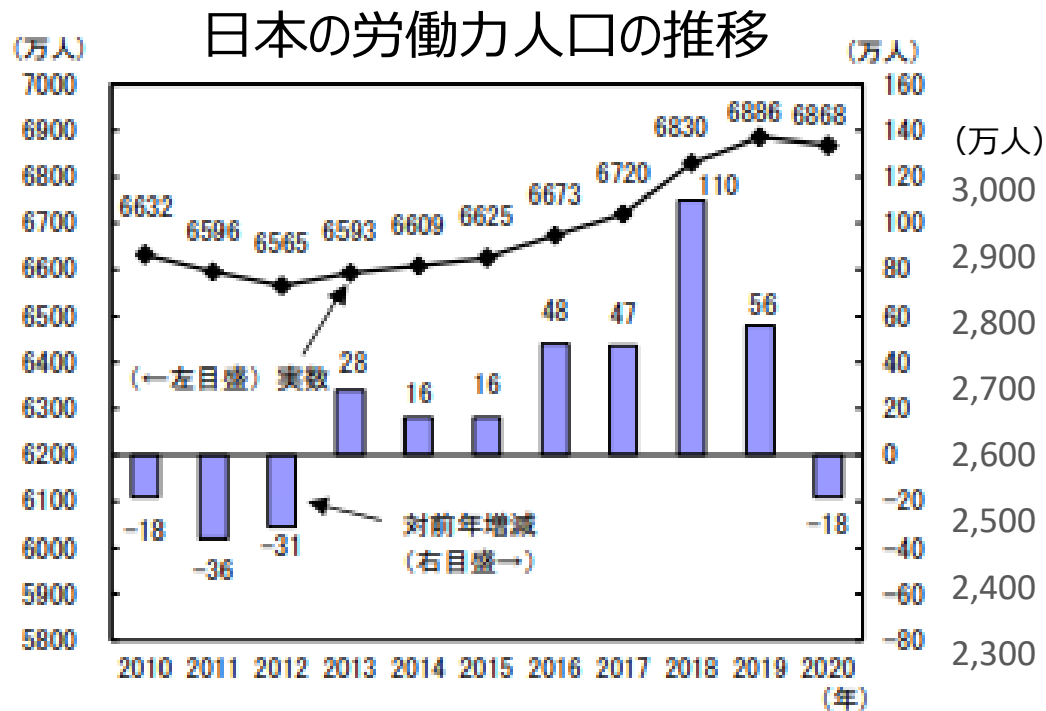
在留資格	該当例
外交	外国政府の大使、公使等及びその家族
公用	外国政府等の公務に従事する者及びその家族
教授	大学教授等
芸術	作曲家、画家、作家等
宗教	外国の宗教団体から派遣される宣教師等
報道	外国の報道機関の記者、カメラマン等
高度専門職	ポイント制による高度人材
経営・管理	企業等の経営者、管理者等
法律・会計業務	弁護士、公認会計士等
医療	医師、歯科医師、看護師等
研究	政府関係機関や企業等の研究者等
教育	高等学校、中学校等の語学教師等
技術・人文知識・国際業務	機械工学等の技術者等、通訳、デザイナー、語学講師等
企業内転勤	外国の事務所からの転勤者
介護	介護福祉士
興行	俳優、歌手、プロスポーツ選手等
技能	外国料理の調理師、スポーツ指導者等
特定技能（注1）	特定産業分野（注2）の各業務従事者
技能実習	技能実習生



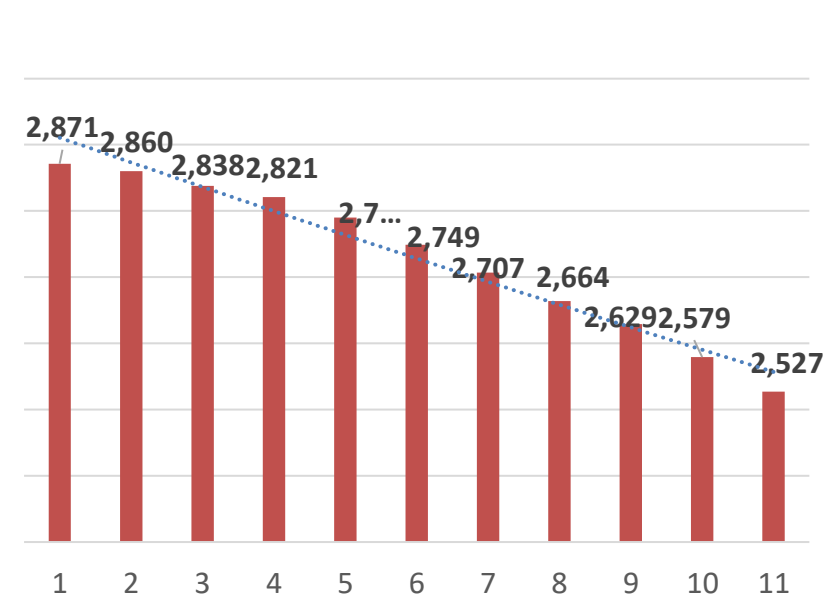
大卒以上の学歴を有する
ホワイトカラー、技術者等

日本の労働力人口の推移

- 労働力人口（15 歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせた人口）は、前年に比べ 18 万人減少し、8 年ぶりの減少となった。
- 一方で、25～44歳の若者世代の労働人口は10年連続で減少しており、今後全体的な労働力人口も減少していくことが予想される。



25～44歳の労働力人口の推移

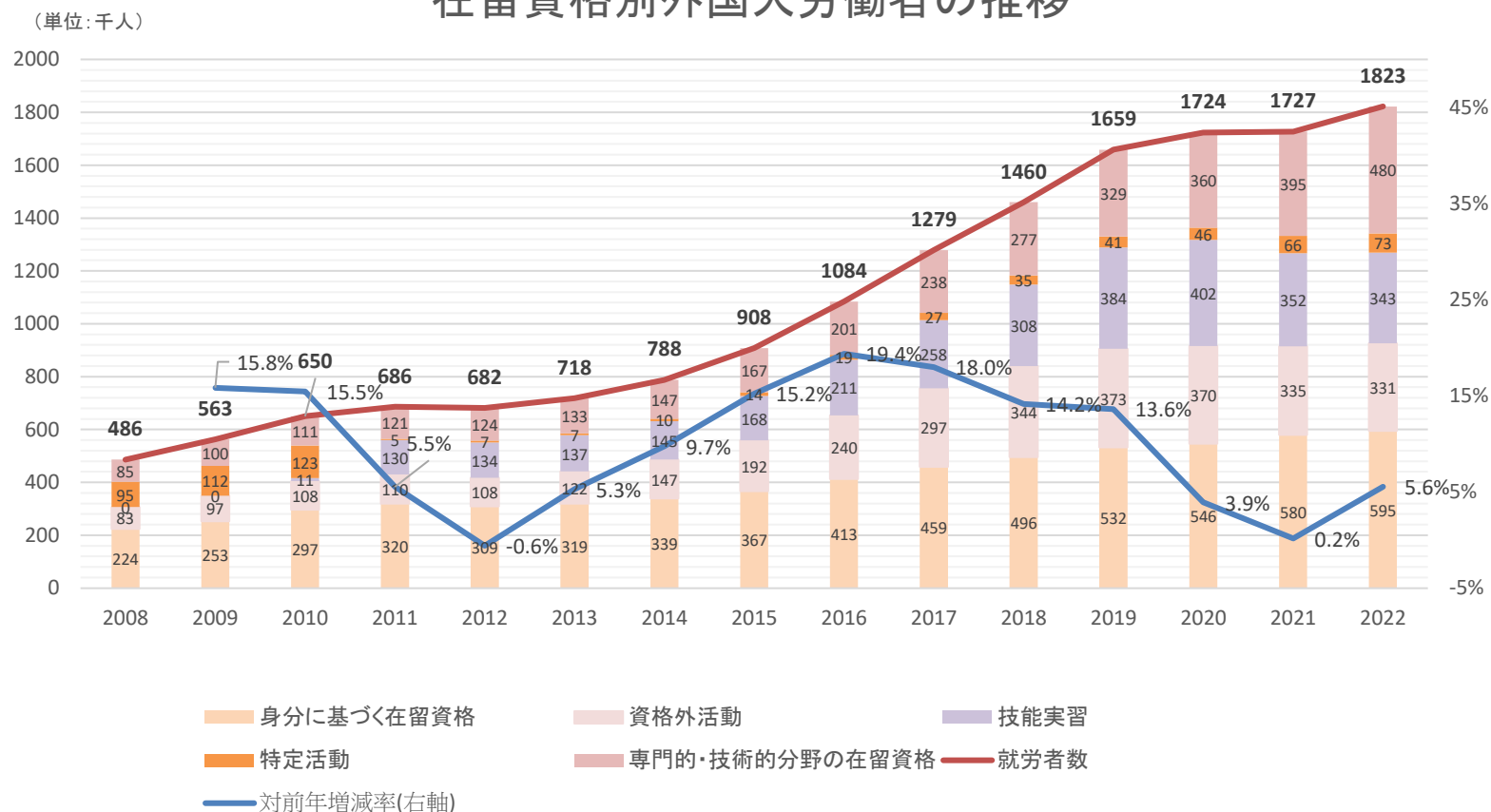


出典：総務省「労働力調査（基本集計）2020年（令和2年）平均結果の概要」

国内における外国人就労者数の推移

- 外国人就労者数は、2022年10月時点で182万人を突破。
- 対前年増加率は、2020、2021年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、増加率は鈍化したものの、入国済みの留学生らが専門・技術職に就くケースの増加等により全体的には、約9万6千人の増加。

在留資格別外国人労働者の推移



各地域別留学生人数（令和3年）

地方名	留学生数	構成比	都道府県	留学生数
北海道	3,608	1.80%	北海道	3,608
東北	5,783	2.90%	青森	377
			岩手	417
			宮城	3,760
			秋田	285
			山形	280
			福島	664
関東	98,482	48.90%	茨城	3,940
			栃木	2,466
			群馬	3,823
			埼玉	8,637
			千葉	7,533
			東京	63,860
			神奈川	6,301
			新潟	1,922
			富山	476
			石川	1,871
中部	17,675	8.60%	山梨	972
			長野	931
			岐阜	1,580
			静岡	2,636
			愛知	7,870
			三重	1,339
			福井	364
			滋賀	537
近畿	41,568	20.60%	京都	12,047
			大阪	17,860
			兵庫	9,059
			奈良	1,131
			和歌山	570

出典：JASSO外国人学生在籍状況調査結果

地方名	留学生数	構成比	都道府県	留学生数
中国	9,481	4.70%	鳥取	193
			島根	289
			岡山	3,140
			広島	3,788
四国	1,758	0.87%	山口	2,071
			徳島	562
			香川	669
			愛媛	308
九州	21,913	10.90%	高知	219
			福岡	14,039
			佐賀	511
			長崎	1,418
			熊本	921
			大分	3,471
			宮城	458
			鹿児島	1,095
沖縄	1,609	0.80%	沖縄	1,609
計	201,877			

（参考）所在地別 就職先企業数（在留資格許可人数）

北海道	372	1.3%
東北	596	2.1%
関東	17,502	60.4%
中部	2,169	7.5%
近畿	4,731	16.3%
中国	1,108	3.8%
四国	267	0.9%
九州	1,929	6.7%
沖縄	147	0.5%
計	28,974	

出典：在留庁
令和3 年における 留学生 の日本
企業等 への就職状 況について

高度外国人材の活躍推進を通して目指すべき姿

- 日本企業が高度外国人材の活用を通じて、海外展開やイノベーションの創発等を実現し、自社の競争力を強化することで、日本経済全体が活性化することを目指す。

企業が高度外国人材を活用する利点

商機拡大
ビジネス多様化

- 海外営業力の強化
- 新販路の開拓
- インバウンドビジネスの拡大

イノベーション創発

- 新商品
- 新サービス
- 新ビジネスモデル

組織の活性化

- 多様性の向上
- 日本人社員の意識変革
- 日本人社員の能力向上

高度外国人材活用による
最終的な目標

日本への裨益

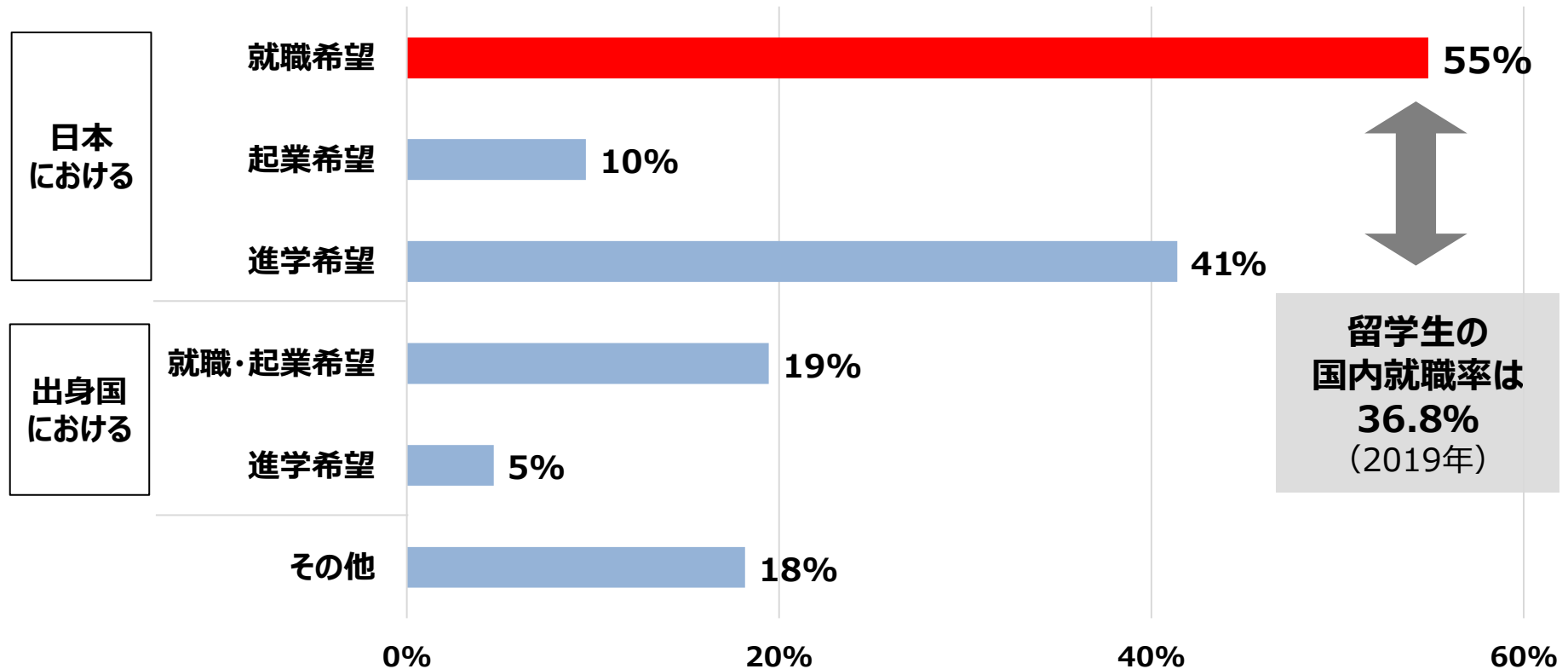
- ・ 日本経済の活性化
- ・ 企業の競争力向上



【課題認識】 日本における就労を希望する外国人留学生の割合

- 日本学生支援機構の調査によれば、55%の私費外国人留学生が卒業後に日本で就職することを希望し、10%が日本で起業することを希望。
- 足下、留学生の国内就職率は36.8%に留まっており、留学生の希望と隔たりがみられる。

外国人留学生の卒業後の進路希望



(注) 複数回答設問

(出所) (独)日本学生支援機構「令和元年度私費外国人留学生生活実態調査(令和3年6月)」を基に経済産業省が作成。

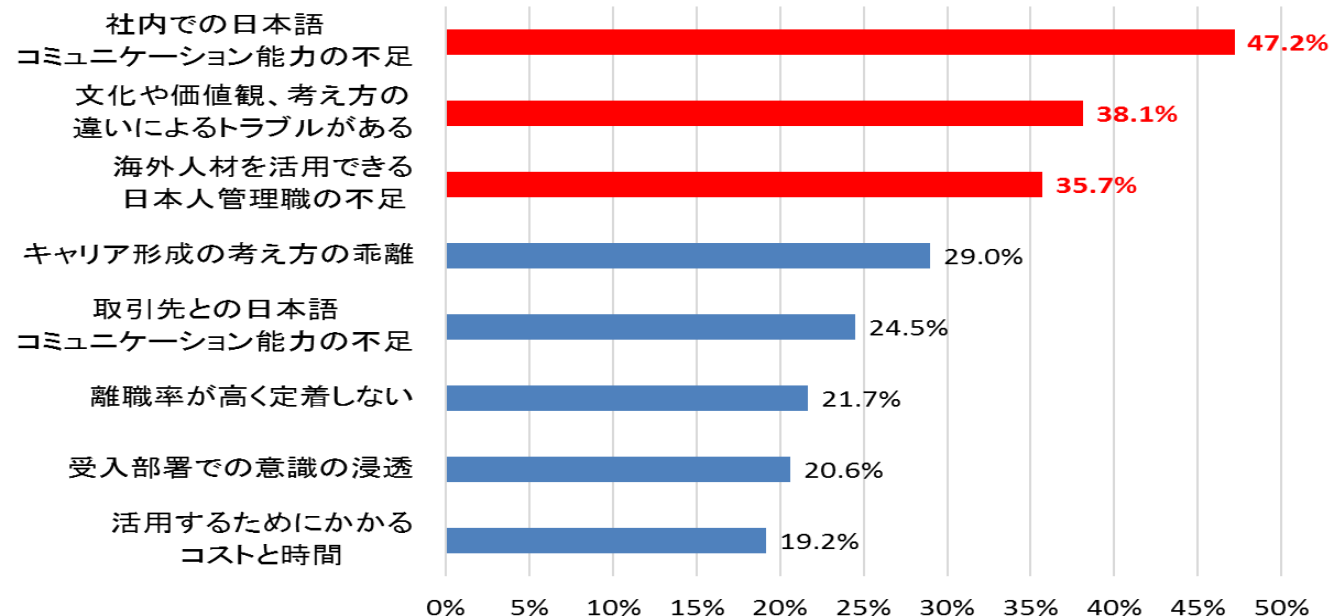
【課題認識】 外国人採用に対する日本企業への抵抗感

- 日本企業は、高度外国人材の採用にあたって、採用の手法や手続き面の情報不足に課題を感じている。また、採用後は、社内での日本語コミュニケーションや、価値観・考え方の違い、活用する体制の不足などが課題と捉えられている。

日本企業が採用にあたって感じている課題：

- 外国人材の採用に関し、何から着手すれば良いのか、誰に相談すれば良いのか分からない。
- 外国人材の採用に必要な書類作成方法や手続の進め方が分からない。
- 他社がどのように高度外国人材を採用し活用しているのか、事例を知りたい。

外国人社員活用の課題（株式会社ディスコ「外国人留学生／高度外国人材の採用に関する企業調査」（2020年12月調査））

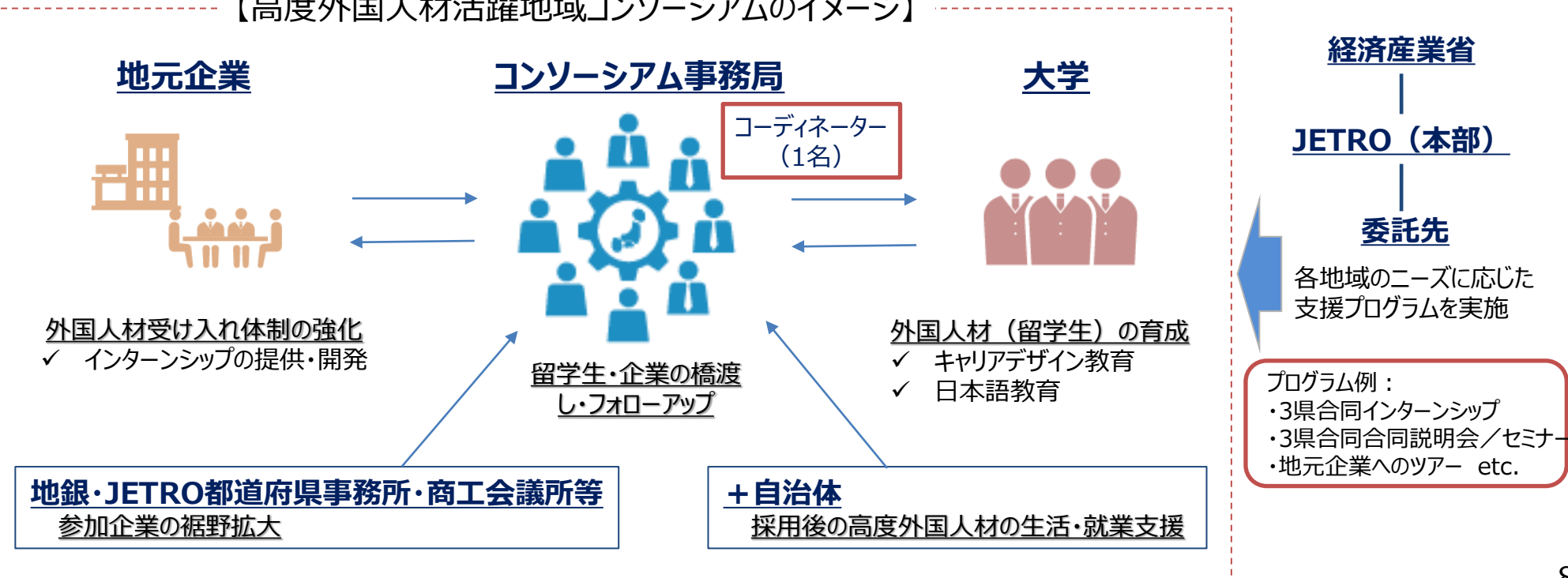


（出所）株式会社ディスコ「外国人留学生／高度外国人材の採用に関する企業調査」（2020年12月調査）を基に経済産業省が作成。

高度外国人材活躍地域コンソーシアム事業

- 高度外国人材の活躍推進による中堅・中小企業の海外展開促進・地域経済の活性化を目的とし、各地域において、**大学、経済団体、自治体、JETRO各事務所等がコアメンバーとなる産・官・学のコンソーシアム**を形成し、関係者間の連携強化を通じて、高度外国人材のリクルーティングを促進する。
- JETRO交付金により、各コンソーシアムの活動をサポートする**コーディネーターを配置**するとともに、JETROから委託を受けた事業者が**各コンソーシアムに必要な留学生の就職支援に資するプログラムを実施**。（事業者が複数のモデルプログラムを提示し、各コンソーシアムが必要なプログラムを選定実施）
- 各機関及びコンソーシアムの活動を通して、高度外国人材の活躍にかかる成功事例の創出・普及を行い、高度外国人材活躍推進への地域における関心喚起・意識醸成を行う。
- **令和4年度は2地域（北陸、関西）で立ち上げ、令和5年度は4地域ほどの立ち上げを目指す。**

【高度外国人材活躍地域コンソーシアムのイメージ】



(参考) 北陸コンソーシアム・関西コンソーシアムの概要

北陸コンソーシアム

事務局：北陸未来共創フォーラム（WG2） 留学生キャリア形成/地域定着プロジェクト
「LINK KAGAYAKI」※

※「LINK KAGAYAKI」構成メンバーのうち、金沢大学、北陸経済連合会、石川県庁、富山県庁、福井県庁、JETRO（金沢、富山、福井）、北陸銀行、北國銀行、福井銀行がコアメンバーとして事務局を担う

参加メンバー：北陸未来共創フォーラム（WG2） 留学生キャリア形成/地域定着プロジェクト
「LINK KAGAYAKI」構成メンバー※

※ 事務局メンバーに加え、富山大学、北陸先端科学技術大学院大学、金沢星稜大学、北陸大学、福井大学

◆キックオフイベントを令和4年12月8日に開催

関西コンソーシアム

事務局：関西経済連合会

参加メンバー：グローバル人材活躍運営協議会※、大阪府庁、京都府庁、兵庫県庁、JETRO（大阪本部、京都、神戸）

※ 関西経済連合会、アジア太平洋研究所、関西生産性本部、京都経済同友会、堺経営者協会、滋賀経済産業協会、太平洋人材交流センター、留学生支援ネットワーク）、大学コンソーシアム（大阪、京都、ひょうご神戸）、大学（阪大、関大、関学、関西外大、京大、神大、同志社、立命館、龍谷）、行政（大阪労働局、近畿経済産業局、JETRO大阪本部）

◆キックオフイベントを令和5年2月22日に開催

(参考 1)

経済産業省の高度外国人材活躍推進
にかかる既存施策

高度外国人材活躍推進プラットフォーム

- 本プラットフォームは、日本企業における高度外国人材の採用から活躍までの支援を目的とするもの。
- 関係省庁等連携の下、関連施策やセミナー情報等をプラットフォームに集約し、一元的に情報を発信。
- 専門相談員（コーディネーター）による伴走型支援により、個別企業の課題に対応。また、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、オンライン業務時のマネージメントの専門家（スペシャリスト）を配置することで効果的支援を目指す。

内閣官房、法務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、経済産業省 等
(施策、セミナー開催等の情報を集約)

情報提供

高度外国人材活躍推進プラットフォーム（事務局：JETRO）

①ポータルサイトでの情報提供・
問合せへのワンストップ対応

②ジョブフェア・セミナー
機会・情報の提供

③専門家による伴走型支援

きめ細かく支援

地域の中堅・中小企業

<支援概要>

1

関係省庁の施策を集約したポータルサイトを開設。お問合せにも一元に対応いたします。

2

企業と高度外国人材との出会いの機会・情報を提供します。

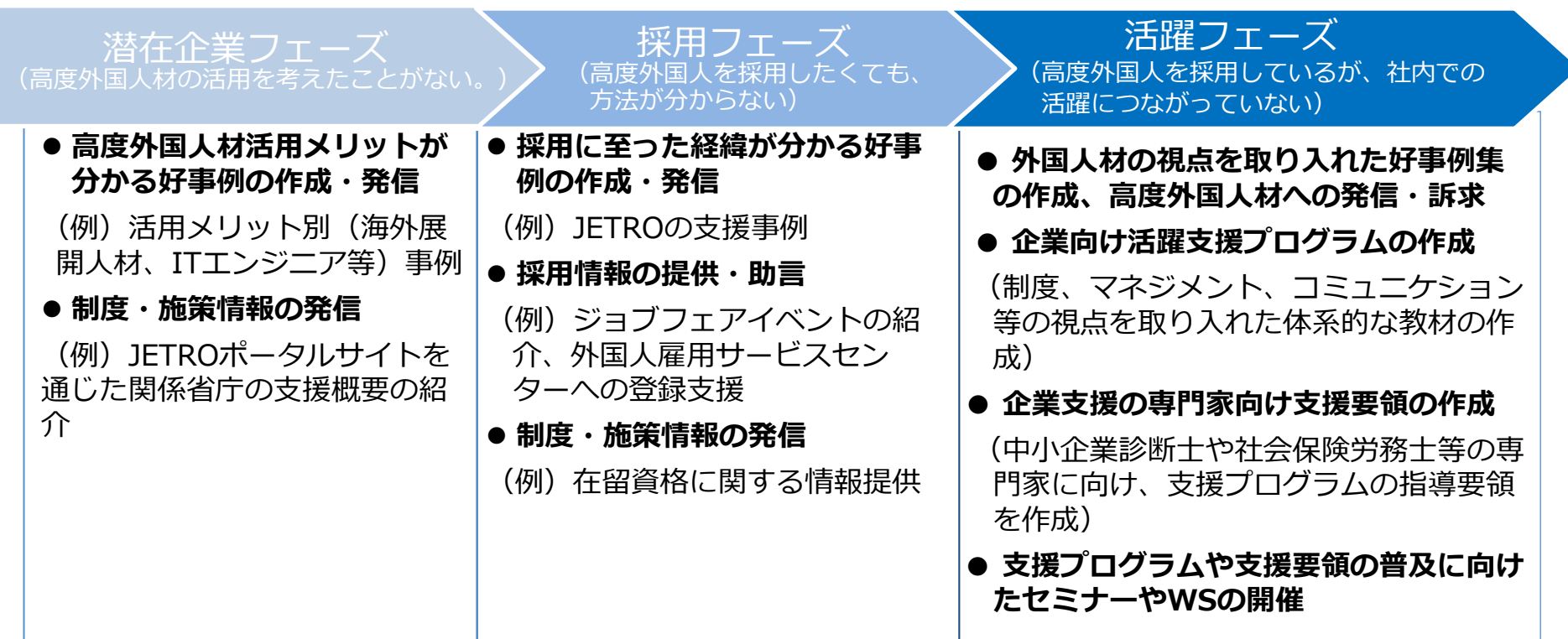
3

採用、各種手続、入社後の活躍等について、継続的にご相談、アドバイスいたします。

高度外国人材の活躍推進に向けた伴走型支援

- 日本企業は高度外国人材を活用するにあたって、採用前から、採用、採用後と、各フェーズに課題がある。それぞれのフェーズに応じたきめ細かい伴走型支援を行っていく必要があり、JETROにて中小企業を対象としてサポートを実施。

＜主な支援策＞



国際化促進インターンシップ事業

- **高度外国人材の活用**に意欲的な**中堅・中小企業**に対し、**海外大学の学生等**のインターン受入れ機会を提供することを通じ、**海外情報の獲得や高度外国人材の社内受入体制の整備などを目指す。**

※令和2年度、令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大による影響を考慮しオンラインで実施。R4年度はオンラインと対面で開催。国内留学生も対象。

＜事業の流れ＞

- インターンは、事務局による書類・面接選考を経た後、企業とのマッチングにより決定。
 （主な要件：所属大学からの在学証明書・推薦書、日本語能力（N3以上）又は英語力など）
- インターン期間中は、受入企業での活動のほか、事務局において、異文化理解などの事前研修や、中間フォローアップ研修、成果報告会などを開催。また、インターン生の活動をサポートするため、インターン生からの日報による活動把握のほか、インターンに対して専属コンシェルジュを配置。

＜オフラインでの実績(令和元年度)＞



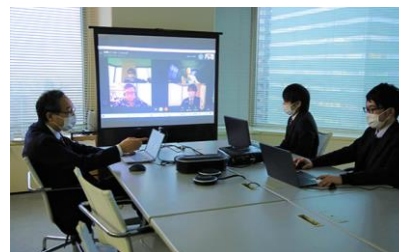
	企業	インターン
応募	310社	24,135名
実績	167社	204名

【参加企業へのアンケート結果】

Q:インターンシップで得られた成果はどのようなものですか？

- ✓ 社内の意識改革（約69%）
- ✓ 異文化コミュニケーションのノウハウ（約65%）
- ✓ 外国人の生活習慣やマインドの理解（約53%）

＜オンラインでの実績（令和3年度）＞

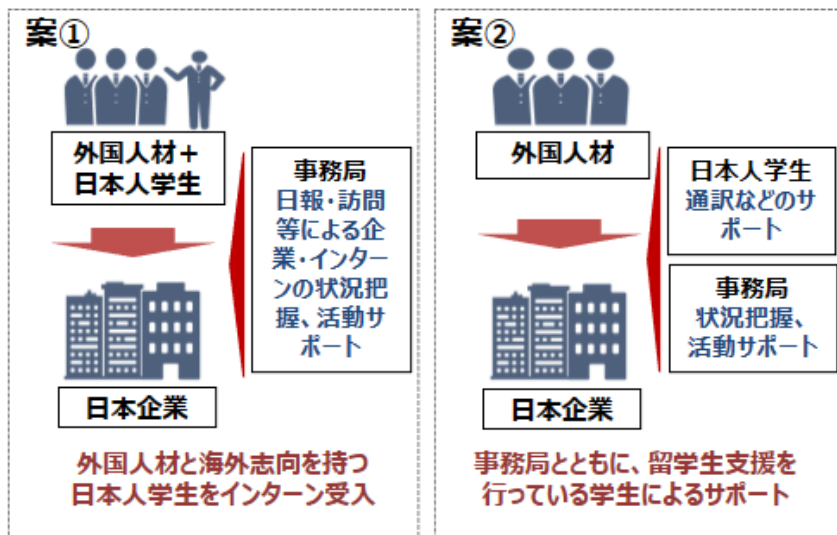


	企業	インターン
応募	168社	3,752名
実績	159社	188名

【参加企業へのアンケート結果】

Q:インターン受入の結果、実際に達成できた主な成果はどのようなものでしたか？

- ✓ マーケティング・市場分析の実施、売上につながる営業ツールの開発・改良（約71%）
- ✓ 異文化理解・国際感覚の向上・組織の活性化・マネジメント能力の向上（約15%）



(参考 2)

外国人・グローバル人材をテーマとした
東北経済産業局主催イベント (2023年2月)

外国人・グローバル人材をテーマとしたイベントの開催

- 2023年2月、外国人・グローバル人材の採用・育成を検討している地域未来牽引企業を中心とした中小企業、当該事業者を支援する自治体、大学、支援機関等を対象としたイベント「地域未来牽引企業フォーラム～外国人・グローバル人材の戦略的活用に向けて～」を開催。
- 2回のセミナーでは、産官学の講師から、外国人・グローバル人材を活用するための課題・企業側に必要な取組や、課題克服のための支援策等について紹介したほか、外国人の採用・雇用実績のある東北管内の地域未来牽引企業3社によるパネルディスカッションを実施。

第1回セミナー

- (1) 開催日時：2023年2月8日（水曜日） 14時00分～16時00分
- (2) 会場：オンライン（Microsoft Teams）
- (3) 内容：
 - 外国人・グローバル人材活用に取り組むには？（基礎編）【東洋ワーク株式会社】
 - 外国人材を雇用する際の社内体制構築【社会保険労務士 永松 拓也 氏】
 - 外国人・グローバル人材の採用・育成に係る支援策のご紹介【経済産業省、ジェトロ仙台、AOTS、JICA東北】

第2回セミナー

- (1) 開催日時：2023年2月22日（水曜日） 10時30分～13時00分
- (2) 会場：仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール
オンライン：Microsoft Teams
- (3) 内容
 - 外国人・グローバル人材の活用事例（応用編）【キャリアバンク株式会社】
 - 外国人材と地元企業のマッチング支援の紹介【宮城県】
 - 留学生就職促進プログラムの紹介【東北大学キャリア支援センター】
 - 外国人・グローバル人材が活躍する企業によるパネルディスカッション
【株式会社近藤設備（岩手）、株式会社でん六（山形）、ハイメカ株式会社（山形）】



パネルディスカッションの様子

※セミナー終了後に個別相談会を開催